

# 林業・木材産業燃料等価格高騰対策緊急支援事業の申請について

【省エネ等取組計画書】令和6年3月15日（県木連3月14日）までに提出  
(事業申請を決めたら速やかに提出)

【交付申請書】令和6年4月30日（火）（県木連4月26日）までに提出

※交付申請の前提として省エネ等取組計画書の提出が必要となります。

## 1 補助金の概要

本事業は、燃料価格や電気料金の高騰による林業・木材産業事業者等の負担を軽減するため、令和6年1月分から令和6年3月分の燃料調達費用及び電気料金について、前年同期と比較し、価格が高騰した分を補助するものです。

## 2 補助金の交付対象者

次の各号のいずれかに該当する者。

- (1) 林業事業者（森林組合、民間素材生産業者等）
- (2) 原木、原板を一次加工している木材産業事業者
- (3) 主として県産未利用間伐材を燃料とする木質バイオマス発電事業者

※法令遵守上の問題を抱えている者や暴力団、暴力団員と関係のある者は対象外。

## 3 補助金の対象となる事業

補助対象者が営む以下の事業が対象。

林業、製材業、チップ製造業、木質ペレット製造業、薪製造業、おが粉製造業、パークたい肥製造業、木質バイオマス発電事業、その他原木、原板を原料として一次加工を行う事業

※使用する原木、原板の生産地は問いません。

※プレカット業、木工業、製紙業、その他二次加工に該当する事業は対象外。

## 4 補助金の対象となる期間及び経費

### ○対象期間

令和6年1月1日から令和6年3月31日までの間

### ○対象経費

対象事業の工場や機械の稼働、原木・製品等の運搬、発電に必要な経費のうち、**燃料調達費用と電気料金**

※事務所の電気料金は原則対象外。

※国及び市町村等から本事業と同様の支援を受けるものは対象外。

※消費税額分及び地方消費税額分は対象外。

## 5 補助金額の計算及び補助金の条件

期間内対象経費の対前年度増加分の1/4以内を補助します。

[今年度(R6.1~3)の料金 - 前年度(R5.1~3)の料金] × 1/4 以内

※千円未満切捨てです。

**補助金額の上限：1者あたり1,000万円**

**最低補助額：2万5千円（2万5千円未満は補助対象外）**

※補助金は、予算の範囲内で交付するものとし、申請額が予算額を超過する場合には、補助率を調整した額を交付することとします。

## 6 省エネ等への取組み（省エネ等取組計画書の提出）

交付申請者は、燃料や電気の使用量を低減するため、省エネや燃料転換等の取組みを実施しなければなりません。

このため、令和6年1月から令和6年3月分までに取り組んでいる内容を記載した計画書（省エネ等取組計画書）を県木連にセンターに提出してください。

## 7 交付申請書の提出

交付申請書に必要事項を記載し、必要書類を添付して提出

### ○必要な書類

- ・ 交付申請書（省エネ等取組実績表含む）
- ・ 燃料費等の集計表
- ・ 燃料費等の根拠となる資料（領収書等）

○提出期限：令和6年4月30日（県木連4月26日まで）

## 8 申請方法

持参、郵送、FAX、メールで提出可能です。

※ただし、郵送の場合は、令和6年4月30日（火）消印有効です。

## 9 振込の時期

○申請書類を受理した後、その内容を審査し、適正と認められるときは、指定の口座に補助金を順次振り込みます。

○速やかな給付に努めてまいります。多くの申請が寄せられた場合や、書類の不備や確認に時間を要した場合は、振込までに時間を要することがあります。

## 10 通知

申請書類の審査の結果、交付又は不交付を決定したときは、郵送にて通知します。

## 11 その他

○補助金の交付決定後、申請要件に該当しない事実や不正等が発覚した場合は、補助金の交付決定を取り消すとともに、期限を定めて返金を命じます。補助金の返還を命じたときは、この命令に係る補助金の受領の日から返還の日までの日数に応じ、加算金（補助金の額に年10.95%の割合で計算した額）を支払うこととなります。

○また、補助金の返還を命じたにもかかわらず、返還すべき補助金及び加算金の全部又は一部が納付されなかったときは、納期日の翌日から納付の日までの日数に応じた延滞金（その未納額に年10.95%の割合で計算した額）を支払うこととなります。

○補助金支給事務を円滑、確実に実行するため、必要に応じて検査、報告又は是正のための措置を求めることがあります。

## 12 問い合わせ・計画書等提出先 ⇒ 富山県木材組合連合会に提出

〒930-2226 富山市八町 6931 とやま県産材需給情報センター事務局

（富山県森林組合連合会内）

電話番号：076-434-3351

FAX：076-434-1794

URL：<http://moriren-toyama.jp/kensanzai/>

メール：[kensanzai@moriren-toyama.jp](mailto:kensanzai@moriren-toyama.jp)

受付時間：平日 午前9時～午後5時

林業・木材産業燃料等価格高騰対策緊急支援事業 省エネ等取組計画書

[申請者]

事業者名		代表役職 ・氏名	
住所	〒		
電話番号		FAX番号	
担当者名		担当電話番号	
業種	<input type="checkbox"/> 森林組合 <input type="checkbox"/> 民間素材生産 <input type="checkbox"/> 製材 <input type="checkbox"/> 集成材 <input type="checkbox"/> チップ <input type="checkbox"/> ペレット <input type="checkbox"/> バイオマス発電 <input type="checkbox"/> その他( )		

※業種欄は、該当するものをチェックすること。

[省エネ等の取組み] 令和5年10月から令和5年12月における省エネや燃料転換等の取組みを記載

○取組期間

令和6年1月 日 ~ 令和6年3月 日

○取組項目のチェック

分類	区分	内容	取組み項目
省エネ	節電	工場内の作業していないエリアの消灯等	<input type="checkbox"/>
		加工機械の稼働日の集約等による使用時間の短縮	<input type="checkbox"/>
		工場や休憩室内のエアコンの設定温度を調整(冷房28度、暖房20度)	<input type="checkbox"/>
	設備	省エネ型の林業機械や木材加工設備の導入	<input type="checkbox"/>
		LED照明への切り替え	<input type="checkbox"/>
		工場等の断熱性を高めるための改修等	<input type="checkbox"/>
		加工機械の清掃回数を増やし、機械の効率を高める	<input type="checkbox"/>
使用燃料の減少	使用燃料の減少	原木、木材の運搬工程を見直し等により、使用燃料を減らす	<input type="checkbox"/>
		木材の乾燥工程を見直し、使用燃料を減らす	<input type="checkbox"/>
		含水率の低いチップ等を用い、使用燃料を減らす	<input type="checkbox"/>
		満タン給油をやめたり、使用しない積載物の整理等により、軽量化を図る	<input type="checkbox"/>
燃料転換	燃料転換	重油等ボイラーを、木屑併用型に入れ替える	<input type="checkbox"/>
		重油等のボイラーと木屑焚きボイラーを併用している場合、木屑の使用割合を増やす	<input type="checkbox"/>
		木質ボイラーにおけるカロリーの高い原料を使用する等、助燃材としての輸入燃料の使用量を減らす	<input type="checkbox"/>
その他			<input type="checkbox"/>
			<input type="checkbox"/>
			<input type="checkbox"/>

※該当する取組み項目にチェックを入れる。2点以上に取組むこと。

※該当する項目がない場合は「その他」に取組み内容を記載すること。